

令和6年6月18日（令和6年(2024年)度第10号）

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局



全国保育士会委員ニュース

〒100-8980
千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503
FAX 03-3581-6509
Mail hoikushikai@shakyo.or.jp
<http://www.z-hoikushikai.com>

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

<ニュースの内容>

■ 令和6年度 食育推進研修会／7月25日（木）～26日（金）開催 《「対面形式の会場参加」が定員に達しました》

■ 令和6年度 食育推進研修会／7月25日(木)～26日(金)開催 《「対面形式の会場参加」が定員に達しました》 《アーカイブ配信はまだお申し込みいただけます》

7月25日（木）～26日（金）に開催する、「令和6年度 食育推進研修会」の「対面形式の会場参加」が定員に達しましたのでご報告させていただきます。

なお、アーカイブ配信は定員数を設けておりませんので申込締切日までお申し込みいただけます。

申込締切は、令和6年6月27日（木）としておりますので、引き続きご周知のほどお願い申し上げます。



【日時】 アーカイブ配信：8月19日（月）10：00～9月2日（月）17：30

【参加対象】 ● 食育に携わる方（保育士・保育教諭、調理員、栄養士、看護師等）
● 全国保育士会食育推進委員

【参加費】 15,000円

【締切日】 令和6年度 6月27日（木）

【申込方法】 下記専用サイトからお申込みください。

<https://www.mwt-mice.com/events/hoikushikai240725>

※詳細は下記ホームページをご確認ください。

【全国保育士会ホームページ】>研修会>食育推進研修会
<https://www.z-hoikushikai.com>





講義の様子（昨年度） 発表の様子（昨年度）

| | |
|-----------------------|---|
| 12:30～ | 受付開始 |
| 13:00～13:10 | 「全国保育士会 倫理綱領」唱和 「全国保育士会 食育推進ビジョン」唱和 開会あいさつ |
| 13:10～13:20 | 「全国保育士会 食育推進ビジョン」について |
| 13:20～13:50 (30分間) | 情報報告 食を取り巻く国の動向 |
| 13:50～15:20 (90分間) | 講義Ⅰ 子どもの発達に応じた食へのアプローチ (仮題) 食にかかわる子どもの発育・発達のなかで注目すべきもののひとつに、口腔機能があります。口腔機能は食べ方に直結し、その発達が“食べる機能”を向上させ、子どもが楽しく食事できることにつながります。 口腔機能の発達に問題がある場合、離乳食の進み具合や食べ物の飲み込み、食事時間、食の嗜好等に悪影響が生じることもあります。 本講義では、口腔の基本的知識や口腔内の状況が及ぼす影響等を学び、保育所・認定こども園等だからこそできる子どもの食へのかわり方を考えます。 講師：権 暁成 氏 (K DENTAL CLINIC 院長) |
| 15:20～15:35 | 休憩 |
| 15:35～17:05 (90分間) | 講義Ⅱ 配慮が必要な子どもに寄り添う食育～保護者支援を含めて～ (仮題) 配慮が必要な子どもは、食へのこだわりや特性があったり、感覚過敏や食事の選好に配慮を要することがあります。 それぞれの特性にあわせた食事の対応、かわり方等、柔軟で楽しい食育を通じて、栄養摂取や食習慣の改善を促進し、発達支援を行っていく必要があります。 本講義では、障害特性の基本的な事項を学び、「偏食」「過食」「あそび食べ」等が見られる子どもへのアプローチの方法や多職種の職員との連携や保護者のサポートについても学びます。 講師：水野 智美 氏 (筑波大学医学医療系 准教授) |

9:00～ 受付開始

講義Ⅲ <講義・グループワーク>

子どもの育ちを支える食育～保護者支援・家庭との連携～(仮題)

9:30～15:40
(310分)

乳幼児期の食育は、心身の発育・発達や豊かな人間性の形成などに不可欠なものであり、保育所・認定こども園等の特性を活かし、保育の一環として推進することが求められます。

※途中休憩あり

また、食育を推進していることを保育所・認定こども園等から発信することが、子どもを中心にした食育のさらなる向上につながります。

※12:30～13:30
昼食休憩

本講義では、全国保育士会が発行した、「毎日の食事を中心とした食育の推進」パンフレット(3種)をもちいて、保育者が食育に取り組む意義や家庭との連携・協働、地域との連携、関係者への情報発信の方法等について学びます。また、食育計画の具体的な組み立て方やPDCAサイクルの活用方法についても改めて学びます。

講師：野口 孝則 氏(上越教育大学大学院 教授)

15:40～15:45
(5分間)

閉会あいさつ

※講師の肩書きは令和6年2月1日時点